

ギター

スイッチの入っていないグレーのブラウン管に映る
窓

そしてカーテン
さらには窓の外の屋根屋根

ギターを爪弾く

青い空
眩い陽光にきらめき
紗のかかった青

ありったけの不運を売り飛ばして
この地へと逃げてきました
魚の匂いがここまで流れてきます
港は歩いて半時間
砂浜はさらに歩いてもう少し

なけなしの技をはたいて
食べていく
暮らしていく

ギターは
ここではとてもよく溶けるので
わたしはいつも涙を流す

あまりに海を呼ぶので
うきうきと聞こえてしまう
そんな響きですから

そろそろみんな集まるだろう
そら、来た
ドアをコツコツとたたいています
さて
酒でも酌み交しながら
皆で爪弾くでしょう
日が落ちるまで

(2005.11.19)